

学校運営委員会便り

学校運営委員会事務局 第4号

【第4回学校運営委員会】

第4回学校運営委員会を12月18日(木)15時30分より本校会議室で開催しました。内容について報告します。

1 学校関係者評価委員長あいさつ

- ・2学期の運動会、学芸会は、とてもよい会だったと聞いています。
- ・先日は、明大ラグビー部OBの方によるタグラグビーの授業を参観しました。3年生は、いきいきと活動していました。

2 校長あいさつ

- ・運動会、学芸会の参観ありがとうございました。
- ・現在、まとめの時期に入っている。

3 学校より

(1) 運動会・学芸会について

- ・様々な学年で実行委員を立てて活動し、ダンスを考えたり、アドバイスし合ったりするなど、行事を通して成長した姿が見られた。

(2) 地域清掃

- ・子どもたちは、地域清掃を通して地域の方が笑顔にふれ、自分たちの活動が役に立っているという自己肯定感をもつことができた。

(3) 学校の様子

- ・算数少人数担当は、しばらくお休みをいただいている。
- ・落ち着かない学級もあるが、教職員や保護者サポートが入り、効果が出始めている。
- ・廊下歩行、話の聞き方の指導は今後も継続していく。
- ・不登校傾向の児童が14名いる。家庭とも連携を図っていく。

(4) 来年度について(予定)

- ・1年生プレクラス(5月初めまでは仮クラスとして、その後にクラスを正式決定)を導入する。

4 学校運営委員より

- ・落ち着かない学級への対応については、先生方の負担は大きくなってしまうが、今の体制でもう少しやっていただくのがよいと思う。学芸会はしっかりと取り組めており、とても能力のある子どもたちを感じた。ボランティアとして、今後も協力できるところはやっていきたい。
- ・通知表を受け取る時期は、7月や9月など節目の時期がよいと思うが、メリットやデメリットを出し合い、検討してほしい。

5 今後の区立小・中学校地域運営学校を支える仕組みについて

- ・現在の「学校運営委員会」「学校支援地域本部」「学校協議会」の体制を見直し、来年度から「学校運営協議会」の1つに統一される。そして、それを支える「実行チーム」が運営していく。
- ・新たな体制となり、「地域とともにある学校」「子どもの学びと育ちを核として、学校・保護者・地域が繋がる」ことを目指し、運営していく。

6 次回学校運営委員会開催予定日

第5回 1月20日(木)

第6回 2月26日(木) いずれも15時30分より